



金沢大学基金

基金ニュース

No.140

2022年2月14日



発行 金沢大学基金室 【金沢大学本部棟2(1階)】
Tel. 076-264-5075 Fax.076-234-4033
E-mail: kikin@adm.kanazawa-u.ac.jp
URL: <https://kikin.adm.kanazawa-u.ac.jp/kikin/>

● **金沢大学基金の近況** ● 令和3年12月末日現在の寄附累計額は、**11億4,488万円**となりました。多大なるご寄附をいただきました皆様には、深く感謝を申し上げます。

区 分		基金受入実績(令和3年度)						基金設立からの累計 (平成20年3月～)
		令和3年12月						
		大学基金	修学支援基金	研究等支援基金	課外活動振興基金・協力事業	当月計	年度累計	
学	法人・団体	2			2	4	48	865
		6,078			1,218,000	1,224,078	28,517,596	444,412,701
	退職教職員	5				5	28	753
		100,000				100,000	504,735	43,529,037
外	卒業生	14	21	2		37	399	5,758
		144,546	815,000	50,000		1,009,546	12,417,888	161,709,075
	保護者	2	1			3	56	882
		11,000	10,000			21,000	1,117,803	16,961,935
学内	一般(その他)	4	3			7	38	250
		220,001	220,000			440,001	918,027	63,323,201
	小計	27	25	2	2	56	569	8,508
その他		481,625	1,045,000	50,000	1,218,000	2,794,625	43,476,049	729,935,949
	役員		1			1	21	249
			50,000			50,000	1,550,000	25,800,000
	教職員	6	2			8	24	803
その他		203,645	20,000			223,645	673,863	29,702,810
	在学学生					0	1	62
						0	5,000	1,049,413
その他	小計	6	3	0	0	9	46	1,114
		203,645	70,000	0	0	273,645	2,228,863	56,552,223
	運用益					0	0	59
その他	寄附金付自動販売機					0	3	4,139,019
						0	32,141,268	32
	小計					0	3	354,254,642
合計						0	91	91
	延数	33	28	2	2	65	618	358,393,661
	金額(円)	685,270	1,115,000	50,000	1,218,000	3,068,270	77,846,180	9,713
								1,144,881,833

(注) 上段は延数、下段は金額(円)を表す。

大学基金(用途特定・課外活動・協力事業を除く)・修学支援基金・研究等支援基金受入累計概算額	左、執行済概算額	左、執行可能概算額	課外活動振興基金・協力事業受入累計額
829百万円	462百万円	367百万円	169百万円

『緊急学生支援金』事業を **継続実施中!**

日頃から金沢大学にご支援を賜りありがとうございます。

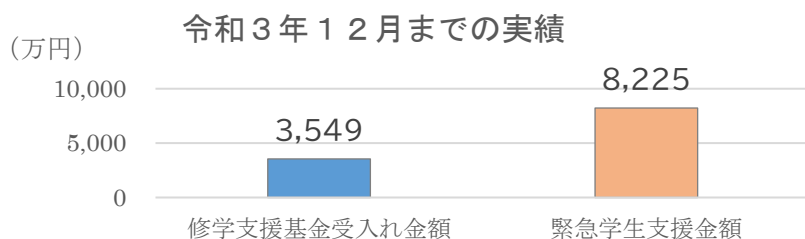
皆様の学生への熱い思いに支えられ、このコロナ禍の困難な状況でも、学生たちは懸命に学業に励み、自分たちの夢に向かって歩んでいます。

特に、皆様からのご支援に支えられた「緊急学生支援金」事業は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、家計状況の急変やアルバイト収入減等によって、経済的に困窮する学生に、月額5万円を支援する本学独自の施策として令和2年5月に創設し、**これまで延べ1,645人に8,225万円(令和3年12月末日現在)を支援**しました。

支援を受けて、●「アルバイト収入が減って就活期間の生活資金が不足したが、緊急学生支援金のおかげで、就活に専念し、第一志望先の内定を得た。」、●「友達、家族に会えない不安な日々で、アルバイトも少なく経済的にも苦しい状況であったが、緊急学生支援金が助けになり、モチベーションが高まった。」など、皆様からの温かい気持ちに勇気をもらった学生たちから、感謝の声が寄せられています。

金沢大学は、基金の積立金の取り崩しなどを行い、全力で学生を支援しております。

緊急学生支援金事業は、現在も引き続き実施しておりますので、今後とも皆様方からの温かいご支援を賜りますようお願い申し上げます。



(注) 不足額は、本事業創設以前の修学支援基金の積立金の取り崩しと大学基金から補填しています。